

地震などの緊急時や、工程、設備の異常時、判断がつかない時は、「止める！」「呼ぶ！」「待つ！」

大きな地震が発生した時や落雷のおそれがある時、火災などの緊急時、異物混入や逸脱などの工程異常や設備の故障などの異常時、そのまま進めてよいかわからない時は、

まず機械を安全に



止める！

- ・起動スイッチなどで運転を停止する。
(火災時など無理な場合はブレーカーで)
- ・加熱は必ず止める。
- ・発熱がある反応中などの場合、可能であれば冷却する。

次(または同時)に他の人を



呼ぶ！

- ・近くにいる作業員、上長などを呼ぶ。
- ・夜間や休日などは上長に電話連絡する。
- ・火災などの緊急時は緊急連絡組織図に従い、消防や警察など関係官公庁に連絡する。

そこからどう進めるのかの判断を



待つ！

- ・指示や判断が出るまで待つ。
(勝手に進めない)
- ・待っている間に状況の変化が無いかを観察し、変化がある場合はそれを判断している人(上長など)に報告する

止める呼ぶ待つ（現場表示プレート）

地震などの緊急時や
工程・設備の異常時
判断がつかない時は



止める！



呼ぶ！



待つ！